



# 回復期リハビリテーション病棟の概要

## <回復期リハビリテーションとは>

脳卒中や骨折など急速に生活機能が低下する疾患は、発症後早期の治療と適切なリハビリテーションが必要です。  
 急性期から回復期・維持期へと状況に応じたリハビリテーションが適切に切れ目なく提供されることが重要です。  
 回復期リハビリテーション病棟は患者様に対して、歩行や食事、更衣、排泄などのADL（日常生活動作）の向上により、寝たきり防止と家庭復帰を目的とした病棟です。医師、看護師、リハビリテーションスタッフ等が共同でプログラムを作成し、これに基づくりハビリテーションを集中的に行っております。

### 対象疾患

- 1 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後  
脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、  
腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態  
又は義肢装着訓練を要する状態  
  
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び  
頭部外傷を含む多部位外傷の場合
- 2 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折。又は二肢以上の  
多発骨折の発症後、又は手術後の状態
- 3 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により、廃用症候群を有して  
おり、手術後又は発症後の状態
- 4 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷  
後の状態
- 5 股関節又は膝関節の置換術後の状態

### 当院の平均入院期間

3ヵ月

1ヵ月～  
2ヵ月

## ☆リハビリスタッフのご説明☆

### 理学療法士 (PT)

体の不自由な方に対して、筋力向上訓練関節可動域改善といったトレーニングや装具・物療を通して、身体機能や歩行能力の回復を図ります。

### 作業療法士 (OT)

体の不自由な方に対して、食事・トイレ・入浴といった日常動作訓練を通して、機能回復や能力向上を図ります。また 自助具や福祉用具を代用することで機能や能力の補助を行います。

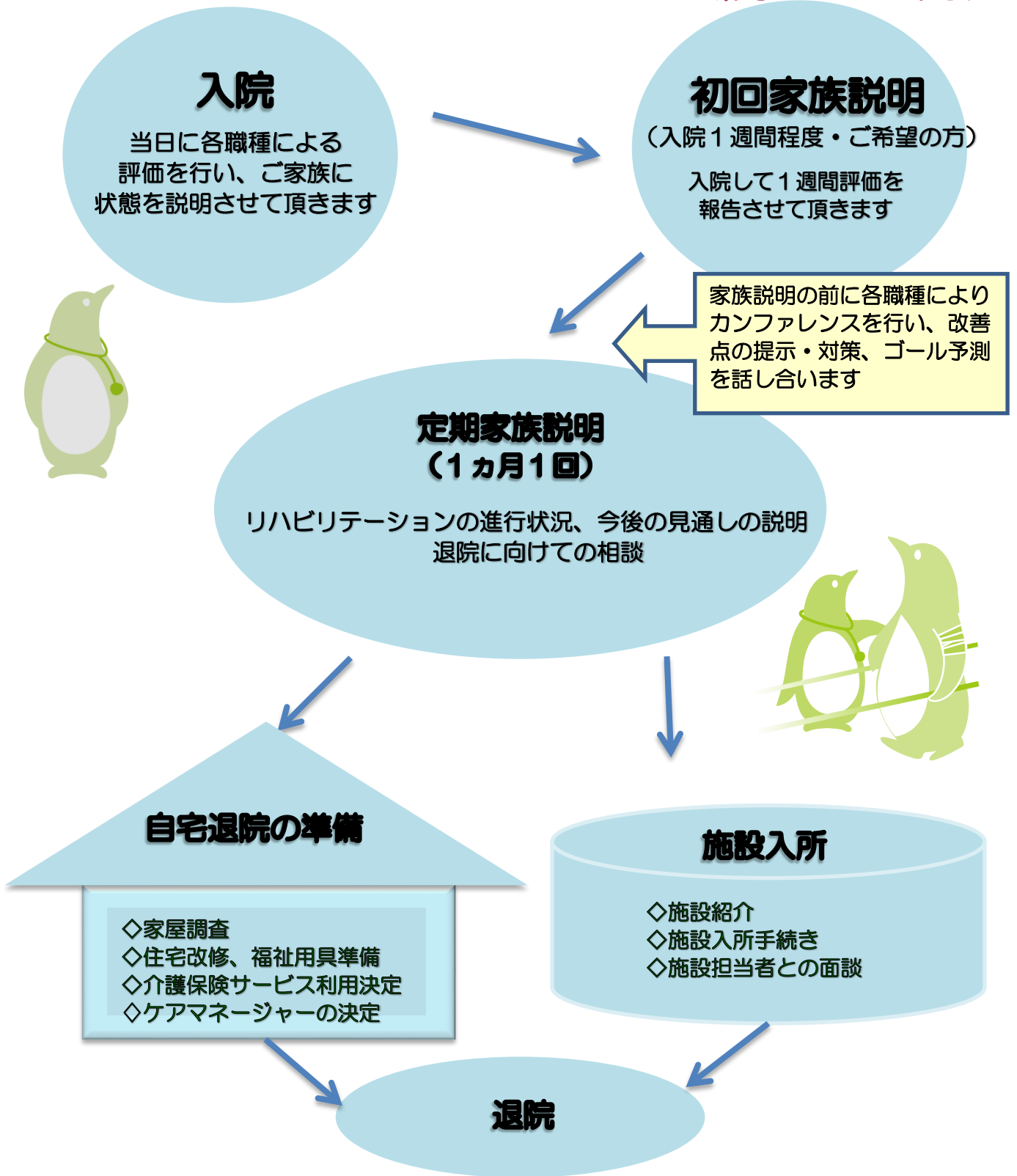
### 言語聴覚士 (ST)

言葉の不自由な方に対して、コミュニケーションの能力の回復を目指します。また 注意や記憶の障害や嚥下機能に対しても関わります。

★リハビリのゴールと判断された場合は退院となります。



# 回復期リハビリテーション病棟 入院からの流れ



※入退院、家族説明、家屋調査等は  
平日の日中をお願いいたします。



# 入院費用



当院での入院費用は、①医療費・食費、②日常生活用品費、③おむつ代、④福祉用品レンタル代（ご対象の方のみ）、⑤雑費がかかります。その他、訪問理美容、訪問歯科といったサービスがありますので、ご利用の際は別途費用が発生します。

## ①【 医療費・食費 】

入院日数31日 診療報酬点数 約130000点として		医療費負担	食費
70歳未満	3割負担	約40万円前後	45,570(1食490)
	限度額ア(年収約1,160万円) 健保：標準報酬月額83万円以上 国保：年間所得901万円以上	252,600+(医療費-842,000円)×1% 約26万円前後	45,570(1食490)
	限度額イ(年収約770～約1,160万円) 健保：標準報酬月額53～79万円 国保：年間所得600～901万円	167,400+(医療費-558,000円)×1% 約18万円前後	45,570(1食490)
	限度額ウ(年収約370～約770万円) 健保：標準報酬月額28～50万円 国保：年間所得210～600万円	80,100+(医療費-267,000円)×1% 約9万5千円前後	45,570(1食490)
	限度額エ(年収約370万円未満) 健保：標準報酬月額26万円未満 国保：年間所得210万円以下	57,600	45,570(1食490)
	限度額オ 住民税非課税者	35,400	21,390(1食230)
70歳以上	3割(現役Ⅲ) 課税所得690万円以上	252,600+(医療費-842,000円)×1% 約26万円前後	45,570(1食490)
	3割(現役Ⅱ) 課税所得380万円以上 ※要申請	167,400+(医療費-558,000円)×1% 約18万円前後	45,570(1食490)
	3割(現役Ⅰ) 課税所得145万円以上 ※要申請	80,100+(医療費-267,000円)×1% 約9万5千円前後	45,570(1食490)
	1・2割負担	57,600	45,570(1食490)
	区分Ⅱ	24,600	21,390(1食230円) 16,740(1食180円) 注1 注1)90日超える入院で要申請
	区分Ⅰ	15,000	10,230(1食110)

## ②【 日常生活用品 】

衣類・タオル・入浴用品・おしぼりを洗濯付きリースにてご利用いただけます。ご利用をご希望の場合には、入院時に1階売店にてお申込み下さい（前払い制となっております）。

日常生活用品 <sup>㊦</sup>	月額(31日) <sup>㊦</sup>
エプロンなし(608円/日)税込 <sup>㊦</sup>	約20,000円 <sup>㊦</sup>
エプロンあり(817円/日)税込 <sup>㊦</sup>	約25,500円 <sup>㊦</sup>

## ③【 おむつ代 】

オムツが必要な方は1階売店でご購入いただけます（前払い制となっております）。おむつ代は個人の使用量によります。（使用量が多い場合2万円/月程度）。当院では衛生管理や廃棄管理の観点からできるだけ当院のおむつをご使用いただきますよう、ご協力お願い致します。

## ④【 福祉用品レンタル代 】

車いす・歩行器は患者さまに合ったものをレンタルしていただきます。3,000～9,000円/月

## ⑤【 雑費(テレビ・冷蔵庫使用料) 】

テレビ・冷蔵庫は専用のカード(テレビカード)でご利用いただけます。1枚1,000円。

ベッド個室料金 南側 11,000円  
1日 北側 9,900円 \*税込

\*入院保証金(入院時にお預かりしております)  
現金でのご用意をお願いいたします

個室ご利用の場合 10万円  
4人部屋ご利用の場合 5万円



# 回復期リハビリテーション病棟ご案内

## 1. 入院手続き

入院される方は入院誓約書に所定の事項を記入の上、1階の事務窓口へお持ちください。

## 2. 付き添い

- (1) 患者さまのお世話は看護師等が致します。付き添いの必要はありません。
- (2) 患者さまの症状により医師が付き添いの必要を認めた時、および患者さまが付き添いを希望される時は許可する場合があります。

## 3. 面会

患者さまの治療と安静のため、面会時間を設けております。1階受付にて「面会受付票」を記入し、

”面会カード”をご着用してから病棟にお上がりください。

※日時等一部制限がございますので、当院ホームページをご確認いただくか職員へお問い合わせください。

## 4. 入院時持参するもの

### 保険証

毎月1回及び、変更時必ず受付に提出をお願いします。

- ☆公費負担医療受給者証
- ☆限度額認定証
- ☆介護保険証

### 入院時の書類一式

- ☆ 入院誓約書
- ☆ 個室申込書 ※希望者のみ

### 入院中の病院から配布物

- ☆ 診療情報提供書
- ☆ 看護サマリー
- ☆ リハビリサマリー
- ☆ 退院証明書
- ☆ お薬（お薬手帳）
- ☆ 画像（CD-Rもしくはフィルム）

### 生活用品

- ☆ 歯ブラシ
- ☆ 歯磨き粉
- ☆ コップ（割れないもの・2個）
- ☆ 箱ティッシュ
- ☆ 義歯（保存容器+洗浄剤）
- ☆ 不織布マスク

### 衣類

- ☆ 靴下
- ☆ 下着
- ☆ 運動できる靴

### その他

- ☆ 保証金
- ☆ 印鑑
- ☆ イヤホン（大部屋の方）
- ☆ 電気カミソリ

- ※ 金銭及び貴重品のお持込みは必要最小限にしてください。
- ※ すべての持ち物には名前のご記入をお願いします。



住所 〒125-0061 東京都葛飾区亀有2-18-27  
 TEL 03-6231-2020（代表）  
 FAX 03-3604-8041

診療科目 リハビリテーション科・整形外科・リウマチ科・内科

病床数 83床（2階：33床 3階：50床）

問合せ先 医療連携相談室 TEL：03-6231-2053（直通）  
 入院のご相談は医療連携相談室にお問い合わせください。